

## 石屋工務店 かわら版

第 120 号

H27 年 5 月 19 日 発行

### 料理 石屋の多趣味人生

その 96

#### 津和野



今回はGWネ夕になつてしまっています。私のGWはいろいろと雑用が有り、最終の九・十日の二日間だけ一泊旅行をしてきました。もちろんバイクで走るのが目的です。長崎まで行けたら良かったのですが、さすがに一泊では体力的に自信がありません。

そこでその中間ぐらいで探したのが、島根県の津和野。山口県と島根県の県境付近にある盆地です。森陽外の出身地でも有名でも墓も有りま

京都から行かれる方は少ないと思いますが、駅も有りますので電車でのんびり行かれるのもオツかなと思います。

石屋 紀次

#### くう・ねる・はたらく

二十九歳の誕生日に会社のスタッフのみなさんがお祝いしてくれました。お店は高原町にある大登竜という焼肉と中華を扱っているお店です。このお店は僕が通信の大学に入学したときからの付き合いで、かれこれ七年間はお世話になつて

メニューも豊富でラーメン・餃子はもちろん、カルビや焼ビビンバなどドンブリものも美味しいです。焼肉のときにご飯でなく、締めで井もよいところです。

今回も楽しい会になりました。明日から仕事に勉強がんばります。

古野 充宏



#### 親兄妹

私は五人兄弟の四番目です。上には兄が三人。下は妹です。それぞれが忙しくなかなか集まることが出ませんでした。父は既に亡くも九十八歳ですがまあそこそこ元気です。長兄は七十一歳とになり、次兄は六十七歳、その次の兄は六十四歳、妹は五十八歳とだれも欠けることがなく、みんな揃うことは本当に有り難いことと感じます。まあみんな多少の病は持っていますが、今どうの。ということはないのが嬉しく思います。

写真は母と孫 石坂 晴夫



#### GW☆

毎年、ゴールデンウィークは遠出をせざる近場をあちこちと動き回る事が、定番になっていきます。今年は何をしようかと考えていたのですが、あまりゆっくりと考える時間もなくなり、あまりゆっくりと考える時間もなくなり、休みに入ってしまったので、久しぶりに大文字にでも登ろうと言う事になり、登山をしてきました。気候もよく、大勢の方が来られていました。登り始めは、気持ちよく元気に歩いていきました。が、二十分程歩くと、息が上がってしまいました。日頃の運動不足を痛感し、道にころがっている木の枝を捜して、つえ替わりにしました。あとから登って



山本 夕起子

#### 学生生活

四月から新学期が始まり、私も三回生になりました。三回生になって学生生活で変化を感じるのには、授業が少なくなつたこと、年下ばかりになったこと、就活を意識し始めたこと、卒業までの単位も残り少なくなつてきて、今は週三回しか学校に行っていないです。勉強は自分次第。やりたい事に好きなように時間が持てるのは嬉しいです。最近の楽しみはゼミの授業で、メンバーや先生とも仲がよく楽しいです。先生はなんでも相談に乗ってくれて、力になつて

くれません。今月はゼミで北海道の帯広へフィールドワークに行く予定です。部活では私が最高学年になりました。後輩たちのパワー、特に一回生のきらきらした姿が本当にまぶしく感じます(笑)最近、友達と話していても就職の話題が多く、先のことを考えると息が詰まりそうです。時が経つのは本当に早いものです。まだまだ学生でいたい、時よ止まれ！：そう心から思ってしまうこの頃です。

中西 恵梨

